

# 創刊60周年 千葉日報

千葉県の県紙「千葉日報」は今年で創刊60周年を迎えました。千葉日報社は昭和31（1956）年12月に社団法人千葉日报社として設立され、昭和32（1957）年1月1日から日刊新聞「千葉日報」の発行を開始しました。千葉市図書館では、創刊当時の新聞を閲覧することができます。また、千葉日报社が発行した本の貸し出しもおこなっています。

## <歴史>

1956年12月2日	県紙を発行していた旧千葉新聞社が解散。県内各界の代表者が集り県紙再興を協議 社団法人千葉日报社設立。初代代表は前松戸市長の松本清氏
1957年1月1日	「千葉日報」創刊
1958年5月8日	社団法人千葉日报社を発展的解消し、その業務を継承し株式会社千葉日报社を設立
1987年	高速カラーオフセット輪転機を導入
1990年	電子編集システムを導入
1996年	共同通信社の総合画像システム導入
1999年	第2次オンラインシステム完成
2005年	第3次オンラインシステム導入
2014年	日本経済新聞社と包括的印刷協力で基本合意
2015年	日本経済新聞社千葉工場での印刷開始

## (出典)

- ・「千葉大百科事典」千葉日报社／編集、千葉日报社、1982.3、タイトルコード：1000010146214
- ・千葉日报社ホームページ

県紙とは、各都道府県で販売されている地域紙（日刊）のうち、最も発行部数が多いものを言います。

